

<研修プログラムの内容>

1年次（12か月） 臨床に必要な基本的能力を身につけるための研修期間		
内科6月	救急3月	選択必修3月
総合診療科4月/循環器科2月  (内科研修の到達目標を達成)	内科系1月/外科系2月 (各科の到達目標にある)	外科 1月 麻酔科 2月
2年次（12か月）		
地域医療（沖縄徳州会宮古島病院）	自由選択	
1月	11月 (将来専門とする診療科を中心に関連の診療科を研修医の希望に応じて調整)	

※自由選択病院先一覧

- ・神奈川県立足柄上病院
- ・神奈川県立こども医療センター
- ・神奈川県立精神医療センター
- ・神奈川県立がんセンター
- ・神奈川県立循環器呼吸器病センター
- ・小田原保健福祉事務所

プログラムを通して目指してもらいたい目標

<医師として働く人間としての目標>

患者さんの家族背景・社会的背景を考慮しながら、適切なマネジメントを行えることを目標としてもらいたいと考えています。そのため、感情をコントロールし、スタッフとの十分なコミュニケーション、適切な共感的態度を身につけること等が重要となってきますので、プログラム中は、常にそのことを意識して取り組むように指導していきます。

<技術的な目標>

コモディージーズに対するEBMIに基づいた診断・治療が行えることを目標としています。そのため、正しい病歴聴取・身体診察、基本手技を実践し、特に診断・治療の困難な症例に対しては適切なコンサルテーションを行える能力を身につけることが必要です。

<待遇・環境について>

- ・研修医室有り(1年次・2年次で区別、無線LAN完備)
- ・年次有給休暇、夏季休暇有り
- ・社会保険(健康保険・厚生年金)、雇用保険有り
- ・研修期間中の学会等への参加は可能
- ・医療従事者公舎を利用可能(徒歩2分)
- ・原則ワンルームを使用(冷暖房付き、バス・トイレ付き)
- ・場合によっては世帯用も使用可能